

あわら市議会だより



第77号

令和5年8月15日 発行

2024年春



北陸新幹線 芦原温泉駅開業

新たな議会の 構成が決定!!



議会の様子が YouTube で視聴できます。

あわら市議会 YouTube

検索

6月定例会報告	2p
委員会報告	4p
一般質問	6p
請願・意見書・討論・編集後記	10p
議案と結果・次期会期日程	11p
議員と語ろう会	12p

6月定例会 新たな議会の構成決まる！

議長 毛利 純雄、副議長 平野 時夫を選出

第116回あわら市議会定例会の最終日、新たな議長と副議長が選出されました。また、委員会の委員の改選も行われ、新たな議会の幕開けとなりました。



議長 毛利 純雄



副議長 平野 時夫

<p>総務厚生常任委員会</p> <p>総務部、創造戦略部、市民生活部、健康福祉部、会計課、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会、他の常任委員会に属さない事項を審査・調査します</p> <p>◎北浦 博憲 ○堀田 あけみ 島田 俊哉 平野 時夫 毛利 純雄 山田 重喜 八木 秀雄 山川 知一郎</p>	<p>産業建設教育常任委員会</p> <p>経済産業部、土木部、教育委員会、芦原温泉上水道財産区水道部、農業委員会の所管事項を審査・調査します</p> <p>◎青柳 篤始 ○木下 勇二 三上 寛了 室谷 陽一郎 吉田 太一 笹原 幸信 北島 登 卯目 ひろみ</p>	<p>予算決算常任委員会</p> <p>一般会計・特別会計・企業会計の予算・決算について審査・調査を行います</p> <p>◎平野 時夫 ○北浦 博憲 議長以外の全議員</p>	<p>議会運営委員会</p> <p>議会運営を円滑に行うために設置されている委員会で、会議の運営方法や日程等の協議・調整を行います</p> <p>◎山田 重喜 ○室谷 陽一郎 青柳 篤始 島田 俊哉 北浦 博憲 平野 時夫</p>	
<p>広報編集特別委員会</p> <p>議会だよりの紙面構成や記事内容を協議し、編集・発行を担います</p> <p>◎平野 時夫 ○堀田 あけみ 三上 寛了 木下 勇二 北浦 博憲 室谷 陽一郎 山川 知一郎</p>	<p>議会活性化特別委員会</p> <p>議会報告会の企画をはじめ、議会活性化を促進させることを協議します</p> <p>◎三上 寛了 ○青柳 篤始 北浦 博憲 堀田 あけみ 室谷 陽一郎 平野 時夫 山川 知一郎</p>	<p>環境対策調査特別委員会</p> <p>生活環境や自然環境など、環境対策に関する調査・研究します</p> <p>◎山川 知一郎 ○三上 寛了 木下 勇二 平野 時夫 吉田 太一 八木 秀雄 卯目 ひろみ</p>	<p>総合交通まちづくり調査特別委員会</p> <p>交通まちづくり全般に関する調査・研究します</p> <p>◎島田 俊哉 ○室谷 陽一郎 青柳 篤始 北浦 博憲 堀田 あけみ 山田 重喜 笹原 幸信 北島 登</p>	<p>監査委員</p> <p>主に市の財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理について監査します</p> <p>北島 登</p> <p>◎…委員長 ○…副委員長</p> <p>※議長はオブザーバーとしてすべての委員会に出席します</p>

6月定例会 令和5年度一般会計補正予算

2億8,098万9千円を増額

令和5年度一般会計予算総額は148億668万9千円に

令和5年6月定例会が6月9日から6月30日までの会期で開催されました。

今定例会では、専決処分の報告に関するものなど6議案が受理されたほか、専決処分の承認に関するもの3議案、令和5年度補正予算に関するもの3議案、条例の制定等に関するもの2議案、財産の取得に関するもの1議案、市道路線の認定・変更に関するもの2議案、人事に関するもの1議案の計18議案が上程され、すべて原案のとおり承認・可決・同意されました。また、議員発議により、意見書1件を可決しました。

なお、今回は8人の議員が一般質問を行い、理事者に対して市政をただしました。

主な歳出...

●低所得者世帯支援給付金事業 5,756万6千円

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の負担感が大きい低所得世帯に対し、支援給付金を支給することに伴う予算。

●海洋センター改修工事 4,520万円

地域海洋センター修繕助成金の採択に伴い、金津B&G海洋センター体育館の改修工事に伴う予算。

●西口賑わい施設カフェレストラン等整備工事 3,088万8千円

芦原温泉西口賑わい施設「アフレア」のカフェレストラン等の整備工事に伴う予算。

●物価高騰対策支援事業 2,549万8千円

物価高騰の影響が見込まれる障害者福祉施設、高齢者福祉施設等、私立認定こども園に対し、支援金を支給することに伴う予算。

●道の駅第3駐車場整備工事 2,221万4千円

道の駅「蓮如の里あわら」の第3駐車場を整備するための駐車場整備工事費と土地借上料を計上。

●初期投資促進事業補助金 1,128万6千円

「初期投資促進事業補助金」の採択に伴い、既存の補助金の一部を組換えたことによる予算。

●集落営農活性化プロジェクト促進事業補助金 720万6千円

地域営農の経営課題解決と発展を支援するための「集落営農活性化プロジェクト促進事業」の採択に伴う予算。

●集会施設耐震改修事業補助金 500万円

集落施設の耐震改修工事を実施することに伴う予算。

●休校利活用計画策定業務委託料 319万円

新郷小学校の利活用に向け、「新郷小学校利活用基本計画」を策定するための委託料を計上。

●不妊治療費助成金 290万円

特定不妊治療と一般不妊治療に係る自己負担額を助成することに伴う予算。

●保育対策総合支援事業費補助金 201万8千円

私立認定こども園において、使用済みおむつを処分するための費用を補助することに伴う予算。

●キャッシュレス決済関連事業 106万1千円

住民票などの窓口証明書発行手数料をキャッシュレス決済に対応させることに伴う予算。

常任委員会

予算決算常任委員会

令和5年度

一般会計補正予算

■政策広報課

休校活用事業

319万円

委員 地域住民の活動拠点づくりに関する方針を決めてから、休校活用を進めていく視点が大切ではないか。

理事者 休校となっている小学校は地域住民の活動拠点として重要な役割を果たすと考えています。制度や活動スペースの規模などの議論は、地域住民も参画する検討委員会を考えていきます。委員 あわら市や地区の課題にしっかり向き合ってくれる人選が重要だ。

■市民課

戸籍住民基本台帳経費

106万1千円

委員 窓口証明書発行業務のキャッシュ決済は、本庁のほか若原分室にも導入するのか。

理事者 若原分室にも導入予定です。

■生活環境課

市営駐車場管理経費

50万9千円財源更正

委員 市営駐車場のキャッシュレス対応は、クレジットカードも使えるようになるのか。

理事者 クレジットカードに対応するほか、交通系ICカードの対応を検討しています。

■建設課

区道整備事業補助金

45万6千円

委員 区から提出された

工事に関する見積書の金額が適正かどうかの審査はしているのか。

理事者 提出された見積書をもとに、公共事業であればどの程度の金額になるのかを試算しています。また、その結果を区に伝えています。

■上下水道課

都市排水路水位計・監視カメラ設置事業

100万円

委員 どのような目的で排水機場に監視カメラを設置するのか。

理事者 現場に赴いて水位表を視認確認する代わりに、監視カメラを通して確認をすることで、迅速な判断や対応を行うためです。また、監視カメラに合わせて設置している水位計や雨量計からデータを取得、蓄積し、分析することで、今後の対応強化を図ります。

総務厚生常任委員会

あわら市印鑑の登録及び証明に関する条例及びあわら市個人番号カードの利用に関する条例の一部を改正する条例の制定

電子署名等に係る地方公共団体情報システム

機構の認証業務に関する法律の一部改正に伴い、移動端末設備（スマートフォン）を用いた多機能端末機による印鑑登録証明書等の交付を行うため、所要の改正を行うものです。

委員 電子証明書機能を利用するためにスマートフォンに新たにアプリなどを導入する必要があるのか。

理事者 マイナンバーカードをマイナポータルアプリにかざすことで、iP

hone以外のスマートフォンに電子証明書機能を搭載することができま

用して歩道橋の点検を実施し、補修箇所をしっかりと判断し、計画に則って補修を行っていきます。

産業建設教育常任委員会

あわら市公民館条例の一部を改正する条例の制定

剣岳公民館の改修工事に伴い、部屋名を変更する等、所要の改正を行うものです。

市道路線の認定

道路区域の見直しに伴い、市道田中々二面線と

市道若原金津線を連絡する歩行者の専用道路（歩道橋）を市道路線として認定するものです。

委員 歩道橋が非常に劣化しているが、補修の見込みや計画はあるのか。

理事者 国の補助金を活

市道路線の変更

あわら湯のまち駅北側ロータリーに係る道路区域の見直しに伴い、市道路線の一部を変更するものです。

委員 これまで誰がロータリー内の道路を管理してきたのか。

理事者 市道ではなかったが、一連の道として、市が路面の補修などを行ってきました。

●記事の訂正

第76号4ページの「減債基金費」について、「70万円増額」となっていました。正しくは「6万9千円増額」です。お詫びして訂正いたします。

環 境対策調査特別委員会は、市民の健全な生活環境を守ることや自然環境を適正に保全することなど、総合的な環境対策を調査することを目的に、7名の委員をもって設置されました。これまでに4回の委員会を開催したほか、先進自治体の取り組みを学ぶため、愛知県岡崎市と豊田市を視察しました。

第1回委員会

令和4年1月25日に開催し、これからの委員会の方針を協議しました。

協議では、「不法投棄などの現地調査を実施してきたが、解決の進捗に差があるため、罰則を設ける条例を制定するなどの措置が必要では」といった意見や、「産業廃棄物の問題は、県と市で権限が異なるため、当委員会から県に対して強く要請するべきだ」との意見がありました。

第2回委員会

令和4年5月9日に開催し、過去の委員会を踏まえ、今後の調査事項を検討しました。

協議では、「産業廃棄物などの問題よりもゼロカーボンシティに関する検討を進めてはどうか」といった意見があったが、「まずは産業廃棄物や不法投棄を中心に、県へ調査や処分を要請し、解決していく」と確認しました。

第3回委員会

令和4年5月27日に開催し、産業廃棄物と不法投棄の現状について、市の所管課に説明を求めました。委員からは「元土木業者が所有する建物内の産業廃棄物は、県に処分を強く要請すべきだ」との意見がありました。これに対し、所管課からは「産業廃棄物の問題は、重点事項として県へ要望するほか、県と連携し解決に取り組むたい」との答弁がありました。

第4回委員会

令和4年7月12日に開催し、産業廃棄物と不法投棄の現状について、県の担当者に説明を求めました。その後、産業廃棄物や不法投棄の現場を視察しました。担当者からは「生活環境保全に支障がある場合は対応可能だが、現時点では調査も撤去もできない」との説明があり、委員から「事故が起きる前に措置を講じるべきだ」との意見がありました。

総 合交通まちづくり調査特別委員会は、新幹線まちづくりに関することや並行在来線に関するほか、交通まちづくり全般について調査・研究することを目的に、8名の委員をもって設置されました。これまでに4回の委員会を開催したほか、先進自治体の取り組みを学ぶため、静岡県静岡市と浜松市を視察しました。

第1回委員会

令和4年1月26日に開催し、これからの委員会の方針を協議しました。

協議では、「県道水口牛ノ谷線と県道トリムパークかなづ線の整備について、当委員会から県に要望してはどうか」との意見がありました。そのうえで、「まずは三国土木事務所に対し、陳情を行う」との方向性が示されました。

第2回委員会

令和4年5月12日に開催し、県道水口牛ノ谷線と県道トリムパークかなづ線について、三国土木事務所に対して陳情を行うため、市の所管課に事業内容等の説明を求め、協議を行いました。そして、令和4年5月31日に陳情を行いました。陳情に対する回答を受けたほか、当委員会から県道トリムパークかなづ線の橋梁に融雪装置を設置するよう要望しました。

第3回委員会

令和4年8月1日に開催し、JR芦原温泉駅周辺の空き店舗対策と福井県並行在来線（ハピラインふくい）について、市の所管課に説明を求めました。空き店舗対策では、駅周辺の空き店舗数や新規出店者の状況、新規出店の問い合わせ状況などを確認しました。また、並行在来線については、運行区間や運営体制、JRからの資産譲渡に関する事項について確認しました。

第4回委員会

令和5年1月31日に開催し、行政視察の実施に先立ち、「MaaS（マース）」について所管課に説明を求め、協議を行いました。MaaSの概要を確認したほか、嶺北11市町で構成する「福井嶺北連携中枢都市圏（ふくいMaaS）」や「福井県嶺北地域公共交通活性化協議会」の活動状況などの説明を受けた後、質疑を通して福井県のMaaSの現状を把握しました。

特別委員会 中間報告

各委員会の視察報告は第76号に掲載しています。

・中学校部活動の 地域移行について

・小中学校における 不登校対策について

中学校部活動の地域移行について

木下 中学校の部活動について、令和5年4月から地域移行のモデル事業が始まったが、今後休日の部活動だけでなく、平日についても地域移行が進んだ場合、地域移行の受け皿となるあわらトリムクラブの組織の強化はどのように考えているのか。

教育長 指導者の確保など、地域移行が進むことによる新たな業務は、当面はスポーツ課内の部活動地域移行推進室が所管します。それらの業務は今後あわらトリムクラブに移管していきますが、例えば、地域移行コーディネーターをト

リムクラブの事務局へ配置するなど、組織強化を図っていく予定です。

小中学校における不登校対策について

木下 不登校の児童・生徒に対してどのようなように対応しているのか。

教育長 校長のリーダーシップの下、未然防止、初期対応、自立支援の取組みを行っています。

木下 不登校で子どもや親が苦しんでしまうことが非常に問題であり、自立支援の取り組みが最も重要であると私は考えています。登校に苦しむ当事者やご家族をどう支援するのか、不登校で苦しんでいる人に安心を届けるような不登

木下 勇二 議員



校支援の充実を図っていただきたい。

市長 教育委員会の指導のもと、学校が専門スタッフや関係機関と連携しながら、きめ細かく、丁寧な、粘り強く支援しています。不登校に悩む児童・生徒とその家族を含め、誰一人取り残さないあわら市の実現を目指してまいりますと考えています。

木下 是非とも多種多様にわたる支援を強力に進めていただきたい。



▲一般質問の様子をYouTubeでチェック

・インバウンド誘客に向けての 取り組みと情報発信について

・公共施設に対する 財源確保について

インバウンド誘客に向けての取り組みと情報発信について

堀田 大阪万博に対し、あわら市のインバウンド誘客の起爆剤となるような取り組みは考えているか。

経済産業部長 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会や県とも観光誘客に対する連携の働きかけを行っています。

堀田 インバウンド推進機構等の活動を積極的に行うべきではないか。

経済産業部長 北陸3県と連携し、令和5年度は東南アジアからの誘客を促進するため、シンガポールでの現地旅行博やタイムメディア招聘を予定しています。あわら市

の魅力を発信していききたいと考えています。

公共施設に対する財源確保について

堀田 既存の公共施設の改修費用について、国や県からの補助金や交付金などを充当できれば、市の財政負担は少ないのではないかと考えています。

総務部長 公共施設等適正管理推進事業債や社会資本整備交付金、各種補助金など、可能な限り、国や県などから財源の確保に努めます。

堀田 中央公民館の調理室設置について、市民からの声をどのように考えているか。

教育部長 市民の声を受け、調理室の整備費用を算出したところ、約3

堀田 あけみ 議員



千500万円の費用が見込まれました。しかし、人口減少や少子高齢化による財政状況の圧迫が予想されるなか、市の予算のみで費用を捻出することに對して、市民からの理解を得ることは難しいと考えています。現在、市に有利な国・県等の財源はありませんが、国の異次元の少子化対策による子育て関連予算の動向も含め、様々な補助金等の情報収集を行い、調理室整備に充てられる財源が出てきた場合には、改めて検討したいと考えています。



▲一般質問の様子をYouTubeでチェック

企業等拠点拡充事業

補助金について

aキューブについて

企業等拠点拡充事業補助金について

青柳 企業等拠点拡充補助金の概略と利用状況は。

経済産業部長 市内外の企業の事業拡充を促進するための補助金で、市内へ本社機能を移転する市外事業者や、施設の新設・増設を行う市内事業者に対して新たな補助事業を創設しました。進出先や業種を限定しないことが特徴で、現在2件の問い合わせがあります。

青柳 JR 芦原温泉駅とあわら湯のまち駅周辺の新規出店者の状況は。
経済産業部長 空き店舗・空き家改修事業補助金

を募集したところ、JR 芦原温泉駅周辺で1件、湯のまち駅周辺でも1件の応募がありました。1店舗でも多く開業店舗を増やし、まちの活性化を図りたいと考えています。

aキューブについて

青柳 aキューブの活用方向性は。

市長 北陸新幹線芦原温泉駅の開業に伴い、駅前のにぎわい創出が求められています。現在のaキューブの活用には限界があり、周辺商店街の状況を把握しながら、a

キューブの機能を見直す必要があります。建物の解体や民間の活力を導入することも検討しています。さまざまな切り口



青柳 篤始 議員

で検討するために、サウンディング型市場調査や専門家のアドバイスを活用したいと考えています。

青柳 aキューブへの提案として、中学生や高校生が集まる交流スペースを提供することを提案する。交通の便が良い駅前であれば子ども達も自分の足で通うことができる。これにより地域活性化や子どもの成長に貢献し、安心安全な場所を提供すると同時に新たな市場の創出も期待できる。

自転車ヘルメット着用推進について

視覚障がい者の情報取得サポートについて

投票率向上対策について

自転車ヘルメット着用推進について

平野 自転車ヘルメット購入に対し補助制度の導入を。

市民生活部長 補助金制度で家計の負担は軽減され、ヘルメットが購入しやすくなることで着用率が上がります。交通事故での被害軽減や子育て支援の観点からも制度の導入は有効であるため、他市の状況を踏まえて慎重に検討していきます。

視覚障がい者の情報取得サポートについて

平野 視覚障害者用活字文書読上げ装置の活用についての見解は。
健康福祉部長 印刷物の

文字情報を二次元コードに変換したユニボイスコードは、スマートフォンなどを使って文書を音声で読み上げることができ、誰でも情報を得ることが出来ます。市の発行物も、この音声コードを積極的に活用していければと考えます。まずは住民の安心・安全に直結する防災ハンドブックなどのリーフレットから取り入れられないか検討します。

投票率向上対策について

平野 投票率向上の具体的な取り組みと新たな施策は。
市長 令和5年4月の福井県知事選挙では、試行的に臨時期日前投票



平野 時夫 議員

所の開設や、アフレア内の大型ビジョンで選挙啓発コマーションを放映しました。今後は、商業施設や駅、金津高校での期日前投票所の開設を検討していきます。

平野 障がい者・高齢者サポート用に、投票支援カードとコミュニケーションボードの導入の考えは。
市長 他自治体を参考に、次回の選挙から導入します。



▲一般質問の様子をYouTubeでチェック



▲一般質問の様子をYouTubeでチェック



・空き家対策について

北浦 市内の空き家数は令和5年3月で653件だが、今後の空き家の想定数は。

創造戦略部長 令和7年度には約700件、令和10年度には約750件と推測されます。

北浦 ふくい園芸カレッジで学んだ市外出身者が、市内で就農しようと居住用に空き家を探しても見つからないと聞く。就農支援担当課との連携は出来ているのか。

創造戦略部長 農林水産課や丘陵地農業支援センターと市民協働課で情報共有を行っており、入居に繋がったケースは4件あります。

北浦 所有者が市外に住んでいるため、空き家を除却したあとの土地

の維持管理が大変で取壊しができないという話を聞く。地域の生活環境維持のためにも、自治会などの協力のもと、跡地管理を行う方法を検討してはどうか。

創造戦略部長 雑草や雑木等の宅地の維持管理が原因で相談や苦情を受けた場合は、所有者に対し管理を要請するほか、維持管理サービス事業者などを紹介しています。あわせて、集落の美化活動を支援する集落活性化支援事業補助金の活用について、自治会への周知を図っていきま

北浦 空き家の適正な管理について、市の考えを反映するための条例が必要ではないか。

北浦 博憲 議員



市長 危険な状態が切迫している空き家など緊急措置を講じる場合は災害対策基本法などに基づき対応しています。より柔軟で迅速な対応の必要性も考え、特定空き家に認定されていない空き家への立ち入り調査や、台風や大雪などがない場合でも、明白な危険がある場合は緊急安全措置を認めるなどの規定を備えるため、空き家の適正管理に関する条例の制定について検討してまいります。



▲一般質問の様子をYouTubeでチェック

・災害時の指定避難所と福祉避難所について

室谷 指定避難所は何か所設定しているのか。また、開設責任者と運営はどのようになっているのか。

市長 市内小中学校や高校など、22か所を指定避難所としています。大規模災害時においては、市の教育委員会の職員で構成される避難所班が開設責任者となりま

室谷 備蓄品や避難所運営において女性の目線や意見を取込む事が大事だと考えるがいかがか。

総務部長 女性の避難

所運営委員会への参画や、休憩所やトイレの配置など、女性目線のきめ細かな配慮に努めます。

室谷 福祉避難所は何か所設定しているのか。また、避難所としての位置付けは。

市長 7福祉施設と福祉避難所の設置運営に関する協定を締結しています。福祉避難所は、高齢者や妊産婦の体調、障がいの状態や心身の健康状態等を考慮して、指定避難所での生活が困難と判断した場合に、2次的な避難所として開設

室谷 避難者の具合が悪くなり、避難所から福祉避難所へ避難者を移送することとなった場合には、多大な調整や労力と時間を要すること

室谷 陽一郎 議員



が想定される。そのため、福祉避難所の新たな方向として、高齢者・障がい者等の個別避難計画で、事前に福祉避難所となる施設と避難者のマッチングを行っておき、被災時には避難者を直接福祉避難所へ受け入れることで、体調不良の心配や移送の負担が減る。先進事例を参考に調査研究して検討されたい。



▲一般質問の様子をYouTubeでチェック

総務部長 他市の取組、先進事例を参考に関係機関と情報共有し、調査研究してまいります。

イベント等における 障がい者への配慮について 電子図書館の設置について

イベント等における障がい者への配慮について

島田 障害者差別解消法では、国や地方自治体

に加え、令和6年4月から民間事業者も障がい者への合理的配慮の提供が義務化される。市が実施するイベント等において、障がいのある人や、高齢者、子ども連れの家族や外国人など、誰でもが参加でき、楽しめ、満足できるイベント等となるよう配慮することが重要であり、当たり前の時代になっているが、どう考えるか。

健康福祉部長 イベント開催における障がい者への合理的配慮の提供について、市全体で取り組

む機運を高め、誰一人取り残さない市政運営を進めていきます。

電子図書館の設置について

島田 全国ではコロナ禍や災害時での読書環境の確保を背景に、近年

電子書籍サービス、いわゆる「電子図書館」が相次いで設置され、未設置は福井県を含め3県だけである。デジタル技術の活用により、感染症や災害の発生時でも、いつでも無償で手軽に電子図書を提供でき、子どもの教育の充実や地域格差是正、障がい者や高齢者福祉サービスの充実にも貢献できる電子図書館を設置すべきだと考えるが、市長はどう考

島田 俊哉 議員



えるか。

市長 電子図書館の設置は、時代の要請に 대응するものであり、県や市内市町と協議し、先進地事例も参考にして、前向きに検討していきます。



▲一般質問の様子をYouTubeでチェック

公図のずれの修正を 刈安山の整備を

公図のずれの修正を

山川 公図において、土地の形状や面積が現況

とかなりずれているとの苦情が寄せられている。公図が作成された経緯と実態はどのようになっているのか。

総務部長 土地の権利や位置を示す地図などは、不動産登記及びその

備え付け地図として、法務局で管理されています。この法務局の備え付け地図には、地籍調査などで作成された方位、形状、縮尺が正確である「14条地図」と、旧土地台帳法によって保管されていた「公図」があります。公図の原型は、明治初期の租税徴収のための測量図であり、未成熟な測

量技術で作成されたため、現況と差異があることも多々あります。

山川 公図は現在も課税資料として使われており、正確さが求められると考えるが、是正はできるのか。

総務部長 地図の訂正

や是正は、一般的には土地家屋調査士による測量や隣接者の同意が必要ですが、また、面的な整備であれば、集落の要望などに基づいて、地籍調査などを進めていくことになりま

刈安山の整備を

山川 最近、刈安山で

キャンプをする人が増えている。多くの市民が安全に自然を楽しむことができるよう、整備すべ

山川 知一郎 議員



きではないか。

経済産業部長 刈安山

からの眺望は素晴らしいものがあるため、展望台には案内看板を設置したり、眺めを阻害してきた樹木の伐採をしたりなど整備を行ってきました。今後も、多くの利用者に安全に楽しく自然と触れ合っていただけのように、予算の確保に努めます。



▲一般質問の様子をYouTubeでチェック

議案の討論

討論の様子はYoutubeで
ご覧いただけます



● 請願第1号

刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書の提出を求める請願

(賛成少数により不採択)

賛成

冤罪は国家による最大の人権侵害であり、速やかに救済しなければならない。冤罪は後を絶たず、救済には非常に年月がかかる実態がある。冤罪事件をなくすためにも、請願を採択されたい。

● 請願第2号

保育士配置の最低基準の引き上げと、保育予算の大幅な増額を求める意見書の採択を求める請願

(趣旨賛成多数により趣旨採択)

賛成

保育所の職員配置の最低基準は何十年も見直されておらず、保育士は大変厳しい労働条件に直面している。様々な保育の事故も起こっているため、状況を改善するために、請願の採択を求める。

● 請願第3号

日本政府に「核兵器禁止条約」への参加・署名・批准を求める意見書の提出に関する請願

(賛成少数により不採択)

賛成

核兵器は非人道的な兵器であり、国連憲章、国際法、国際人道法、国際人権法にも反するもので、絶対に認められない。唯一の被爆国である日本が世界に核兵器反対を呼びかけることが重要だ。

編集後記

新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行して3ヶ月余り経ちました。しかし、油断は禁物です。個人における基本的な感染予防対策は行いたいですね。マスクの着用頻度も減り、本会議場のアクリル板も取り外されました。そして、令和2年度から約3年もの間、やむなく開催できなかった「議員と語るう会」を、令和5年6月によりよく開催することができました。本紙では、「議員と語るう会」の様子や参加者からの主なご意見等を掲載しています。委員一同、これからもより良い紙面作りに努めて参ります。

(平野)

請願・意見書

※地方自治法第99条において、議会は、あわら市の公益に関する事件につき、意見書を国会や関係行政庁に提出することができます。

● 刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書の提出を求める請願

提出者

日本国民救援会 福井県本部 会長 渡辺 久
日本国民救援会 坂井支部 支部長 南 憲一

結果

不採択

● 保育士配置の最低基準の引き上げと、保育予算の大幅な増額を求める意見書の採択を求める請願

提出者

よりよい保育を！福井県実行委員会 中西 武司

結果

趣旨採択

● 日本政府に「核兵器禁止条約」への参加・署名・批准を求める意見書の提出に関する請願

提出者

2023年原水爆禁止国民平和大行進・世界大会福井県実行委員会 代表委員 鈴木 孝典

結果

不採択

● 食料・農業・地域政策確立に向けた要請

提出者

福井県農業協同組合 坂井営農経済センター 専務理事 小寺 洋一
福井県農政連坂井支部 支部長 齊藤 恵治

結果

意見書を提出

令和5年6月 第116回 あわら市議会定例会 議案等の審議結果及び各議員表決

区分	議案番号	○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 ※議長は採決に加わらないので「/」で表示 ※議案第41号について、北島登議員は監査委員の選任の同意を受ける立場にあるため、地方自治法第117条の規定により「退」	議決結果	表決																	
				賛成	反対	三上寛了	青柳篤始	島田俊哉	木下勇二	北浦博憲	堀田あけみ	室谷陽一郎	平野時夫	毛利純雄	吉田太一	山田重喜	八木秀雄	笹原幸信	山川知一郎	北島登	卯目ひろみ
市長提案	30	専決処分の承認を求めることについて (あわら市税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	14	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○
	31	専決処分の承認を求めることについて (あわら市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	13	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	×	○	○
	32	専決処分の承認を求めることについて (令和5年度あわら市一般会計補正予算(第1号))	承認	14	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○
	33	令和5年度あわら市一般会計補正予算(第2号)	可決	14	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○
	34	令和5年度あわら市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	可決	14	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○
	35	あわら市印鑑の登録及び証明に関する条例及びあわら市個人番号カードの利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	14	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○
	36	あわら市公民館条例の一部を改正する条例の制定について	可決	14	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○
	37	財産の取得について	可決	14	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○
	38	市道路線の認定について	可決	14	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○
	39	市道路線の変更について	可決	14	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○
	40	令和5年度あわら市一般会計補正予算(第3号)	可決	14	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○
41	あわら市監査委員の選任について	同意	12	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	欠	○	×	退	○
請願	1	刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書の提出を求める請願	不採択	3	11	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	欠	○	○	×	×
	2	保育士配置の最低基準の引き上げと、保育予算の大幅な増額を求める意見書の採択を求める請願	趣旨採択	12	2	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	/	欠	○	○	×	○
	3	日本政府に「核兵器禁止条約」への参加・署名・批准を求める意見書の提出に関する請願	不採択	4	10	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	/	欠	○	○	×	×
発議	5	食料・農業・地域政策確立に関する意見書	可決	14	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○	

次回 第117回定例会日程(予定)

最新の日程はこちら



議会を傍聴できます
詳しくはこちら



13日(金)	12日(木)	10月29日(金) 27日(水)	25日(月)	22日(金)	13日(水)	12日(火)	11日(月)	8日(金)	7日(木)	9月6日(水)	28日(月)	8月21日(月)
本会議 最終日	全員協議会 議会運営委員会	予算決算常任委員会 議会運営委員会	全員協議会 本会議 4日目	予算決算常任委員会 議会運営委員会	産業建設教育常任委員会 (予算決算常任委員会分科会)	総務厚生常任委員会 (予算決算常任委員会分科会)	本会議 3日目(一般質問)	本会議 2日目(一般質問)	本会議 初日 予算決算常任委員会	本会議 初日 全員協議会	議会運営委員会	議会運営委員会

第19回議会報告会

議員と語ろう会

を開催しました!



6月3日、市内12会場において午前・午後・夜の3部制で第19回議会報告会を開催しました。計87名の市民の皆様にご参加いただき、多くのご意見等をいただきましたので、皆様の声を抜粋して紹介します。

なお、皆様からのご意見等は各委員会や一般質問で取り上げるなど、理事者に要請します。

道の駅蓮如の里あわら

◆今年4月に吉崎にオープンした道の駅「蓮如の里あわら」の駐車場が少ない。早急に駐車場を確保すべきではないか。また、道の駅へ誘導する看板を運転者が確認できるようにすべきではないか。

◆道の駅などの新しい施設の運用は、その施設だけで考えるのではなく、地域全体さらに市全体で「面」で考えるべき。

学力と市外転出

◆学習指導により宿題は生徒の自主性に委ねられているようだが、ある程度の宿題を課すべきではないか。中学生の学力が県内他市と比べて低く感じられる。これが子育て世代が市外へ転出する原因となっているのではないか。

歩道除雪

◆歩道の除雪は地域に頼っているのが現状だが、地域にも限界がある。本来、こ

れは市が行うべきもののため、予算を計上し、除雪計画に入れるべきである。特に、通学で歩道を歩く児童生徒のため実証実験をしてはどうか。

議会の発信力向上 議会と市民の交流

◆議会の発信力を更に高めたり、気軽に市民が議員と交流できる機会を作って欲しい。

◆議会だよりの補正予算の総額に対して、紙面に載っている額が非常に少ないのはなぜか。金額の大きいものから順番に掲載した方が良いのではないか。



北潟公民館

情報発信

◆必要な人に、必要な情報が伝わるよう工夫してほしい。

地域のなり手不足と負担軽減の方法

◆議員も区長もなり手が少ない。平日昼間に会議が多く、負担が多いため、色々な会議をwebで参加できるようにしてほしい。

少子化問題の議論

◆少子化問題についての話し合いは議会ではしていないのか。
◆少子化の進行や空き家の増加なども課題に取り組むべき。

公共施設

◆市民の交流を促進する場所を公共施設に作るべき。アフレアなどの公共施設をフル活用すべき。

◆文化会館(旧あわら観光会館)が閉館しているが、市内には文化会館に代わる大規模なイベントができる施設がない。大規模なイベントができなくなると、市の活性化にも繋がらないのではない

か。温泉旅館での開催も考えられるが、公共の会館が必要で早急に建設の議論をすべきではないか。

乗り合いタクシー

◆乗り合いタクシーについて、市の垣根を超えた運行など、もっと利便なシステムに改善して欲しい。



波松区民館

編集・発行責任者

議長 長毛利純雄

広報編集特別委員会

委員長 平野時夫
副委員長 堀田あけみ
委員 三上寛了
木下勇二
北浦博憲
室谷陽一郎
山川知一郎

〃〃〃〃
山川知一郎

市民に親しまれる、議会だよりを目指しています。ご意見、ご感想をお寄せください。

発行/あわら市議会
編集/あわら市議会広報編集特別委員会

〒九九一〇六九一 福井県あわら市市姫三丁目一番一 号 あわら市議会事務局
TEL:0776-731180(直通) E-Mail: gikai@city.awara.lg.jp